



二村たか子からのお知らせ まちの声

豊川市赤坂町紅里26 電話&FAX: 87-4453
ご意見をお寄せ下さい。市政に関する事など、皆さんの声も掲載したいと思います。
ホームページ <http://7jigen.com/futamura/>

皆様の応援をいただいて豊川市議会議員として活動できることに感謝すると共に、その責任の重大さを日々思いながら真剣に取り組んでいます。

選挙後すぐの3月議会は膨大な資料とのにらめっこが1ヶ月続き、かなりきつい毎日でしたが、同僚議員とも、職員、理事者側ともすぐに溶け込めているいろいろな話ができています。役所に行くのが楽しく、今は食欲に何でも知ろうと動き回っています。



3月議会での旧音羽地区の予算

継続事業はほぼ予算がついています。(主なもの)

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1、赤坂台排水溝の事業は継続 | 2、萩小学校改築工事のための調査費 |
| 3、萩の下水道工事は調査費 | 4、赤坂の小屋掛けと歌舞伎公演 |
| 5、長沢林道下谷下線、城山線 | 5、コミュニティバス継続 |

子育て支援策として総額約31億円の予算

1. 子ども医療費無料化、通院は小学3年、入院は中学3年まで拡大・・・約7億円の予算
2. 病後時保育・・・可知病院で実施
3. 延長保育は午後7時30分まで・・・12園で実施(市内33園中)
4. プリオ5階での子育てサポート体制も充実しています・・・お出かけください。

高齢者福祉に総額約27億円

市民病院の建設は



市民病院建設計画をただいま審議中、皆さんの最も関心のあるところだと思いますが、理事者側から出された4案を建設地検討委員会が会議を重ね答申を出すことになっています。この9月まで建設地を決定しなければ医師がいなくなるというものです。

1. 全国的に、またこの地域でも公立病院の経営は厳しく、近くの蒲郡、新城、岡崎、豊橋など課題がたくさんあります。
2. 豊川市民病院も現在まで10億円近くのお金を毎年一般会計という私たちの毎日の面倒を見る財布から出しています。どの自治体も同じです。
3. この地域の広域連携を考えないまま新築して10年後はどうなっているか心配
4. 現在、豊川では早く造らないと市民病院の医師が引き上げられてしまって立ち行かなくなるということが強く言われています。私はこの計画の途中から参加したことになりますが、肝心の論点をもう一度積み上げないといけないと考えていますが……
5. 豊川市の財政もなかなか大変です。病院建設のための基金が数億円しかないと思われれます。建設費は200～300億円。まだはっきりわかりませんがなかなか厳しい状況です。

財 政 チェック



高い利率のものをなくす

夕張市の財政破綻は皆さんもニュースでよくご存知ですね。国は全国の自治体の財政運営のチェックを厳しくするように通知を出しました。財政健全化計画を国に出すと、罰則なしに高金利で借りたお金（主に政府資金）を約束より早い時期に繰り上げて返すことができるとなりました。金利7～8%のものです。今の時代にオオ！と思われる方も見えると思いますが、現実にあったんです。

もう1つ、皆さんは家のローンの借り換えができることをご存知ですし、実際に家計の様子を見て早く返そう！とか固定金利にしようとか工夫をしてきました。が、自治体では国の管理の下こういう手段が簡単にはできませんでした。この3月予算で豊川市は早速、3年間で繰り上げ償還約23,5億円、借り換え償は約20億円、合計43億9千万円を手当てします。皆さんはそんなお金どこにある？と疑問に感じられますね。

これまでの合併で経費が減った分と、市民税の増収を積み重ねたりして繰上げして返すお金に回します。借換のほうは市中銀行から安い金利のお金を借りてでも高い金利の借金を返したほうが得になりますし、水道会計などが予備に持っているお金を利用します。結果なんと！

- ①将来の世代の人たちが負担するはずの利子が約8.9億円減るものと推定しています。
- ②7%などの高利率のものは殆どなくなる。(旧音羽町は殆どなくして合併しています)

会計全部の連結で本当の豊川市の財政がわかるように

自治体の財政破綻の原因は特別会計が市民の目に見えない形であるのと、市民の要望にこたえたいという考えのほうがり先にきたり、交付税で助けてもらえるから、補助金が出るからということで維持経費を考えないままに多くのものを作ってきたことにあります。豊川市は来年から財務4表を公開していくことになりました。内容は今後できるだけわかりやすくお伝えしていきます。

バランスシート
行政コスト計算書
資金収支報告書
純資産変動計算書

} の4表です

子供の教育費より ごみ処理などの費用が高い！

	総予算	教育費	割合(予算)	衛生費	割合(予算)
H10年	366億円	64.4億円	18.2%	51.3億円	14.5%
11年	364億円	42.8億円	12.1%	45.0億円	12.8%
12年	355億円	39.0億円	11.3%	42.5億円	12.3%
13年	360億円	45.3億円	12.9%	44.0億円	12.5%
14年	354億円	38.8億円	11.1%	46.0億円	13.2%
15年	358億円	37.1億円	10.6%	44.3億円	12.6%
16年	377億円	34.6億円	9.4%	42.8億円	11.7%
17年	410億円	37.2億円	9.5%	46.5億円	11.8%
18年	416億円	32.5億円	8.2%	47.7億円	12.0%

平成10年から18年までの豊川市の決算カードから抜き出したもので、数字は切り捨てて表示しました。

①単純に考えて、教育費の占める割合と衛生費(ごみ処理、斎場の経費、衛生組合にかかる費用)の占める割合が逆ではないかなというのがこれをまとめている気になった点です。皆さんはどのように思われますか？ちなみに日進市は教育費のほうが大幅にたかい。瀬戸市は豊川と同じです。

②豊川市はごみ焼却場に多額の溶融炉を導入していて、快適な環境にあると思われそうですが、今後は現状を少しでも変えていかないと、次世代を担う子どもの教育費がごみ処理費よりも少ないのはどう考えても変

③市は今年から学校サポーター制度をはじめました。内容は、地域の皆さんが学校にお手伝いに出かけていただけたらというものです。子どもとの交流や地域に愛される学校づくりも目指しています。皆さんの地域の学校を見に行ってください。

私(会派でも)は今年も財政のチェックに燃えて行きます。私たちが行政に要望するときに、維持管理費を頭にしっかりと入れないと大変なことになるということが良くわかります。



二村の一般質問

豊川市における第5次総合計画における旧音羽町の位置づけと、新市において旧町との一体化の進め方は

答弁

地域の現況課題などを把握し、古い文化と歴史を基礎に築かれた魅力ある町と捉えている。地域格差を是正する事業の着実な推進が重要である。

特に市民に密着した事業を優先して計画し、実現を図ることで市域全体の均衡ある発展、福祉の向上に努める。事業は毎年、実施計画の中で必要性、緊急性を考え、財源の有効配分の中で位置づけていく。

第5次総合計画の中に掲げられている音羽地区の関連事業

- ①市道平山、下室線の拡幅
- ②市道紅里、東裏線
- ③萩小学校の改築工事
- ④排水整備計画、20年～27年
- ⑤御油松並木の迂回路、公園整備
- ⑥保育サービスの充実
- ⑦室川河川改修
- ⑧上谷下川河川改修
- ⑨高齢者福祉の増進、地域包括支援センター（保健センター内）
- ⑩一人親家庭支援の推進

二村たか子の活動報告

- 2月18日 農政懇談会 市議会とひまわり農協
- 19日 議会運営委員会 会派会
- 22日 議会開会 終了後議会全員協議会
生活文教委員会
- 24日 長沢市民館祭り 午後河川の危険箇所を見る
- 25日 予算説明会
- 27日 代表質問 一般質問
- 28日 一般質問
- 29日 一般質問 よる後援会
- 3月3日 本会議、補正予算と委員会付託の
質疑
- 4日 研修 豊橋
- 5日 常任委員会、総務委員会と健康福祉
委員会の傍聴
- 6日 音羽中学校卒業式 午後勉強会
- 7日 常任委員会 生活文教委員会 建設
委員会の傍聴
- 8日 慰霊祭出席
- 9日 豊川市消防観閲式
- 11日～14日まで議員全員で予算特別委員会
- 16日 赤坂台自治会総会 文化会館にて
穂の国NPOフェスタのお手伝い
- 17日 市民病院説明会 現地研修
- 18日 本会議 委員長報告、討論表決、閉会
- 19日 赤坂小学校卒業式
午後、宝飯衛生組合議会
- 20日 後援会
- 21日 管内行政視察
- 24日 視察 バイオベンチャー支援事業
- 26日 三河港務所視察研修・・・三河港が
車の輸出入港として日本有数の位置
- 27日 男女共同参画条例勉強会
- 28日 ビジョンリサーチ例会のパネリストと
して出席、合併後のこの地域の将来
- 29日 赤坂保育園卒園式 みんな6歳とは思えないくらい立派でした。
- 30日 後援会
- 4月2日 歓送迎会 議員、理事者側との懇談
- 3日 財政の学習
- 4日 財政の学習会・・・名古屋
- 5日 佐奈川ウォークラリーのお手伝い



後援会ご入会の案内

**「二村良子を囲む会」の会合を月1回実施お互いの情報交換や
町政への夢、町づくりなど 話題は多岐にわたります。**